



学校経営方針

「凛とした学校(凛貫学校)を目指して」

教育目標

自ら学び、自ら考え、生き生きと活動する長松っ子の育成



令和2年5月14日 2号 文責 長松小学校 校長 佐々木講吉

「急なお願いですが、子どもたちのために応援メッセージを作りますか？」  
「いいですね。計画して明日作ります。」と、前向きな職員ばかり。グループごとに、メッセージ

独で我慢の日々だったようです。特に保護者の皆様には、食事や学習の手伝いなど大変だったことでしょう。ご家族のご協力に感謝です。  
教職員も、子どもに会えない、教育活動ができないジレンマの連続。そこで、何とかしたいとの思いから、唐津市のTV応援メッセージに応募した。



与えよう！  
元氣 感動 繋がりを！

賛否両論のなか再開された学校活動。

ともあれ、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきた。教職員にとつて、子ども達との再会はやはり嬉しい。

長期の休業になり、社会全体が孤

作り、画像撮り、編集とあつという間に完成。さすが！先生たち。「見てくれればいいなあ」「思いが届けばありがたい」と期待と不安を抱き連休突入！

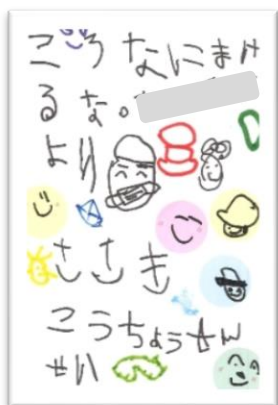
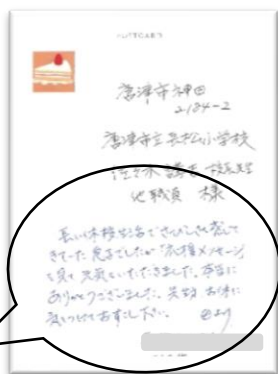
連休が明けた五月七日(木)、一通のはがきが届いた。長松小の児童とその保護者からだった。

私をはじめ教職員一同元気が出た。感動した。つながったと思った。

そこで、今年の教育コンセプト(教育基本方針)を今回のことを受けて決めた。

「与えよう！ 元氣 感動 繋がりを！」

例えば、「学校に行って楽しかった(元氣)。問題ができるようになって勉強のやるきが出た(感動)。友達や先生と話ができた(繋がりが)。」  
こんな学校にしたい。



長い休校生活でさびしさを感じてきた息子でしたが「応援メッセージ」を見て元気を頂きました。本当にありがとうございます。先生方、お体に気をつけてお過ごしください。  
母より